

港湾貨物運送事業の労働災害発生状況 (平成23年～令和3年累計)



1.業種別・総支部別災害発生状況

(左欄実数、右欄比率)

	船内荷役		沿岸荷役		港湾運送関連		計	
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
北海道	29	38.2	33	43.4	0	0.0	76	100.0
東北	28	58.3	17	35.4	0	0.0	48	100.0
日本海	35	36.8	25	26.3	16	16.8	95	100.0
千葉	5	38.5	4	30.8	1	7.7	13	100.0
東京	29	34.9	42	50.6	5	6.0	83	100.0
神奈川	91	29.4	84	27.2	85	27.5	309	100.0
東海	138	49.1	109	38.8	12	4.3	281	100.0
大阪	71	43.6	77	47.2	4	2.5	163	100.0
兵庫県	51	29.3	78	44.8	26	14.9	174	100.0
中国	29	64.4	11	24.4	0	0.0	45	100.0
四国	8	47.1	8	47.1	0	0.0	17	100.0
九州	70	35.9	117	60.0	0	0.0	195	100.0
沖縄	23	46.9	21	42.9	0	0.0	49	100.0
計	607	39.2	626	40.4	149	9.6	1548	100.0

(注) 計の数値には、船内荷役、沿岸荷役、港湾運送関連の業種に加えて、はしけ、いかだ、検数・検定・鑑定、その他の業種の数値も含まれている。(以下の表で同じ)

業種別・総支部別災害発生状況

